

必修分野	精神科研修プログラム							
研修受け入れ科	神経精神科							
研修プログラムの概要・特徴	<p>研修期間中に精神科における医療人として必要な基本姿勢・態度、すなわち、患者－医師関係、チーム医療、問題対応能力、安全管理、医療面接（特に精神科面接）、症例提示、診療計画、精神医療の社会性などを習得する。</p> <p>研修期間中に少なくとも、A疾患（気分障害、認知症、統合失調症）の入院患者を受け持ち、診断、検査、治療方針を検討してレポートを提出し、B疾患（身体表現性障害、ストレス関連障害など）に関しては、外来診療又は受け持ち入院患者で経験する。また、他科コンサルテーション・リエゾン診療をとおして、一般身体科における精神疾患への対応について理解を深める。</p>							
研修の目標	<p>【 一般目標 】 患者を全人的に認識する基本的姿勢を身につけ、精神疾患を持つ人に対する偏見を克服するために、患者の持つ問題を身体的のみならず心理社会的側面からも理解する。</p> <p>【 行動目標 】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 基本的な面接を行うことができる。 2) 基本的な精神症状をとらえることができる。 3) ベッドサイドの神経学的診察ができる。 4) 精神疾患に対する初期的対応と治療などのチーム医療に参加することができる。 5) 精神疾患と精神保健福祉法を説明することができる。 6) 簡単な精神療法を行うことができる。 7) 基本的な精神科薬物療法を行うことができる。 8) 心身相関（生物－心理－社会－倫理的次元を含む）について説明できる。 9) 集団精神療法・作業療法・レクリエーション療法に参加し、治療に役立てることができる。 							
研修の方略（スケジュール等）	<p>精神科診療技術を習得するために、以下のスケジュールで研修を行う。</p> <p>後期研修医とペアで診療グループに属し、実際の診療活動に関わり、診断、検査、治療方針について指導を受ける。病棟カンファレンスでは多職種と意見交換・連携を図り、チーム医療の重要性を理解し、A・B疾患の症例提示を行い、評価を受ける。指導医外来時は陪席に付き、外来における精神科診療を学ぶ。他科コンサルテーション・リエゾン診療に陪席し、一般身体科における精神疾患への対応を学ぶ。</p> <p>推奨テキスト</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) POCKET 精神科 改訂2版（金芳堂） 2) 標準精神医学 第7版（医学書院） 3) 精神科 研修ノート 改訂第2版（診断と治療社） <p>週間スケジュール</p> <table border="1" data-bbox="475 1912 1406 2060"> <thead> <tr> <th></th> <th>午 前</th> <th>午 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>月</td> <td>新入院患者カンファレンス 病棟総回診</td> <td>病棟実地研修・集団精神療法研修 精神科セミナー、ジャーナルクラブ、症例検討会（不定期）</td> </tr> </tbody> </table>			午 前	午 後	月	新入院患者カンファレンス 病棟総回診	病棟実地研修・集団精神療法研修 精神科セミナー、ジャーナルクラブ、症例検討会（不定期）
	午 前	午 後						
月	新入院患者カンファレンス 病棟総回診	病棟実地研修・集団精神療法研修 精神科セミナー、ジャーナルクラブ、症例検討会（不定期）						

	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="475 212 568 378">火</td> <td data-bbox="568 212 951 378">病棟実地研修 外来研修</td> <td data-bbox="951 212 1401 378">病棟実地研修・集団精神療法研修 老年精神医学/高次脳機能専門外 来研修</td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 378 568 495">水</td> <td data-bbox="568 378 951 495">病棟実地研修 外来研修</td> <td data-bbox="951 378 1401 495">病棟実地研修・集団精神療法研修 気分障害専門外来研修</td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 495 568 611">木</td> <td data-bbox="568 495 951 611">病棟実地研修 外来研修</td> <td data-bbox="951 495 1401 611">病棟実地研修・集団精神療法研修 気分障害専門外来研修</td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 611 568 728">金</td> <td data-bbox="568 611 951 728">病棟実地研修 外来研修</td> <td data-bbox="951 611 1401 728">病棟実地研修・集団精神療法研修 児童/思春期専門外来研修 グループカンファレンス</td> </tr> <tr> <td data-bbox="475 728 568 844">毎日</td> <td colspan="2" data-bbox="568 728 1401 844">他科コンサルテーション・リエゾン診療への陪席（随時）</td> </tr> </table>	火	病棟実地研修 外来研修	病棟実地研修・集団精神療法研修 老年精神医学/高次脳機能専門外 来研修	水	病棟実地研修 外来研修	病棟実地研修・集団精神療法研修 気分障害専門外来研修	木	病棟実地研修 外来研修	病棟実地研修・集団精神療法研修 気分障害専門外来研修	金	病棟実地研修 外来研修	病棟実地研修・集団精神療法研修 児童/思春期専門外来研修 グループカンファレンス	毎日	他科コンサルテーション・リエゾン診療への陪席（随時）	
火	病棟実地研修 外来研修	病棟実地研修・集団精神療法研修 老年精神医学/高次脳機能専門外 来研修														
水	病棟実地研修 外来研修	病棟実地研修・集団精神療法研修 気分障害専門外来研修														
木	病棟実地研修 外来研修	病棟実地研修・集団精神療法研修 気分障害専門外来研修														
金	病棟実地研修 外来研修	病棟実地研修・集団精神療法研修 児童/思春期専門外来研修 グループカンファレンス														
毎日	他科コンサルテーション・リエゾン診療への陪席（随時）															
研修の評価	<p>研修修了時に、興味を持った症例をまとめ、プレゼンテーションとディスカッションを30分程度おこなう。2か月間以上の場合、研修期間終了後に、研修全体の評価を踏まえて、研修医がどのような経験を必要としているかをチェックし、研修内容の不十分な点を補う。</p>															
研修実施責任者	神経精神科長：竹林 実															
研修指導責任者 (指導医)	(正) 石川 智久 (副) 佐々木博之															
その他特記事項	なし															